

# 平成 30 年度広島市まちづくり市民交流プラザ運営委員会 第 1 回運営委員会 会議録

日 時 平成 30 年 6 月 22 日(金) 18 時 30 分～20 時 30 分

場 所 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ) 南棟 4 階協議室

出席者 (委 員) 柿本委員長、脇谷委員、阿部委員、弘中委員

(プラザ) 谷川館長、中森主任

議事及び会議要旨(以下)

## 議事 1 平成 29 年度事業報告について

**事務局から、平成 29 年度事業について報告され、意見が交わされた。**

○29 年度は前年度に比較して、施設全体の利用者数、主催事業の参加者数、フリースペースの利用者数などは軒並み上昇したが、有料施設の利用者数及び施設稼働率が減少した。

・「まちづくり活動支援プログラムの研究」の目的は何か？

○公民館をはじめとする社会教育施設とプラザが一緒になり、現在の社会教育事業について収集、分類、分析を行い、共同でモデル事業の企画運営をすることで、広島市全体の社会教育の底上げを行うとともに、事業の調査研究ということで広島の社会教育の現状を把握するためのデータを収集し今後にも活用することも大きな目的になっている。

・事業をやっていくなかで調査や研究というものは、現在成果は出なくても将来への投資になる。現在を分析研究して、将来に役立てていってもらいたい。

・報告書に出てくる数字では見えないものもある。人材バンクについて言えば実際に依頼を受け活動した件数であるが、活動後、人材バンクの依頼を通じてつながりのできた団体からは直接依頼があったり、関連団体からも依頼があったりと人材バンクの成立件数には現れない数字がどんどん増えていくものである。そういった見えない成果も報告に盛り込んであると良いと思う。

・各区分について今年度はそれぞれ目玉になるような事業があるように思う。そういう見方をしながら今年度の事業も企画していくと良いように思う。

・今回の報告書はどのようなところに提出されるのか？

○広島市や文化財団に報告されているもので、他には出していない。

・せっかくの事業報告なので、市民の方々にも見える形で公開してはどうか？

○これまで事業報告を市民に見える形にはしていなかったが、HPなどで事業の写真なども含めて事業報告を公開し、プラザの事業ことを知ってもらえるように考えていこうと思う。

・人数的なものよりも中身がわかる報告が見れると良いと思う。

・「まちづくり活動支援プログラムの研究」事業で公民館事業の収集、分析、モデル事業の企画をやっていくことになるが、公民館の職員と一緒に研究、実施する予定はあるのか？

○現在のところ、抽出した事業を元にモデル事業の企画を行うが、その実施の際に各公民館の職員と話しながら進めていく予定である。

・分析や企画の段階から公民館の職員と一緒にやっていると良いと思う。

・近年、障害を持つ方の作品の著作権や所有権の保護などが言われ始め、ひゅーるぼんの川口さん

もそういった権利について動き始めていると聞いた。

これも、プラザが共催で毎年開催しているアートルネッサンスが、そのように障害を持つ方の権利の向上に寄与していると思うので、これからも続けていてもらいたい。

## 議事2 平成29年度利用者アンケート結果について

**事務局から、平成29年度の利用者アンケートについて説明があり、意見が交わされた。**

- アンケート記述の上位にある、冷暖房やトイレの便座など施設に関することはなかなか対応が難しい。また、利用に関してもこちらのルールや手続きの決まり等、基本的に融通を利かせることができないし、融通をきかせることで逆に不平等になることもある。
- 2階フリースペースなどのW i f i の整備は検討していく必要があると考えている。  
全館整備することも考えられるが、各ロビーなどにゲームなどをする人が居座る可能性があり、難しい。
- ・アンケート結果を見ると人権などに関わるもの、安全性に関わるものの苦情や意見などがないということは、良い運営ができていていることだと思う。
- 安全性や人権に関わるものは、施設管理の基本であるため特に気を配って運営していこうと思う。
- ・受付スタッフの態度が悪いとのアンケートがあるが、悪くないと思う。
- ・椅子や机の修繕などはしていく必要がある。
- 現在、ロビーの椅子などは徐々に張替えを行っている。机に関しても危険なものは修繕するようにしている。

## 議事3 平成30年度事業計画について

**事務局から、平成30年度事業計画について説明があり、意見が交わされた。**

- 30年度は、昨年度の人材バンク20周年などのように大きく変わるものはないため、先ほど運営委員の皆様からいただいたご意見を参考にしながら取り組んでこうと思う。
- 31年度は指定管理の更新があるので、事業の企画運営についても、公民館や文化センター、図書館など財団のさまざまな施設や組織と協力・共催しながら運営していくことで独自性をPRしていきたいと思う。
- ・事業をはじめ、プラザの運営は貸館だけしていればよいものではない。経費の面ばかり見ていると運営の質が下がることが懸念される。指定管理の更新の際にはそのような面も見てもらわなければならない。

## 議事4 平成30年度まちづくり市民交流フェスタについて

**事務局から、今年度のまちづくり市民交流フェスタの案について説明があり意見が交わされた。**

- 今年度も運営委員の皆様と協力しながら開催していきたい。
- 30年度は、10月13日、14日開催
- アンケートなどで時期変更の提案もあったが、もう一度10月開催してみても判断していきたい。

○内容は、昨年度と大きくは変更しないが、袋町小学校の児童の作品展や大学生の参加など、これまでのつながりを大切にしながら運営していきたい。

- ・ここ数年、大学生が参加してくれているが、次は運営などにも関わってもらえるように考えてみるのも良いかもしれない。
- ・今年度も何か目玉になるような企画等があれば良いと思う。
- ・スポーツ選手などの著名人を呼べると良い。
- ・今年は広島城開館60年、浅野氏入城400年などあるので、広島城と共催して何か企画できると良いのではないかな。

○広島城は同じ財団であるので、打診してみる。

○今年度も、運営委員の中から、フェスタの実行委員長を選出したいと思うが、昨年度同様、阿部氏のお願いできればと思う。

※ 阿部委員承諾

○最後に実行委員会の日程について、特に運営委員長の予定を中心に決定しておこうと思う。

※ 全員の予定を確認し、8月23日（木）と9月19日（水）に決定

#### **【次回の運営委員会】**

平成30年9月末～10月初頃（18時30分～20時30分）予定（後日決定）

**閉会**